

本日のお持ちかえり
2017年8月6日

1) ローマ人への手紙1章14節—17節を読みましょう。この世の宗教は何をもってその救いとしていますか。神と人との関係はどのようにして成り立ちますか。

2) 神を信じることは難しいですか。なぜですか。

3) メッセージでお話しした「早魃に襲われ、亡くなった赤ん坊を抱いている女性」の姿を見る時にあなたは神への信仰を疑いますか。なぜですか。

4) 「心をつくして主に信頼せよ。自分の知識に（英語では **Understanding**: 理解）頼ってはならない。すべての道で主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる」（箴言3章5節、6節）。ここに記されている「自分の知識（理解）」というものは完全に頼りがいのあるものですか。

5) クリスマン精神科医の工藤信夫氏が言うところの「健全な不信仰」というものをあなたはどう理解し、説明しますか。

6) なぜ神様は私達に信じることを願っているのですか。あなたが誰かを信じるということは別の言い方をすれば何を意味しますか。

7) コリント人への第一の手紙13章12節を読みましょう。この言葉は私達に何を約束していますか。